夕刊
臺灣日日新報
九月二十三日

答訪使節の汪主席謁見式

平沼大使國書を捧呈

日華國交曠古の盛儀

【南京二十三日發同盟】日華國交史上に不滅の一頁を飾るわが答訪使節の汪主席謁見式は二十三日午前九時半から國民政府大禮堂に於て嚴かに執行された [illegible]

和氣靄々の盛宴

汪主席主催歡迎午餐會

【南京二十三日發同盟】[illegible]

會議派領袖を印度國外追放

【リスボン二十二日發同盟】[illegible]

墨國に大暴擾

議員等殺害さる

【ベルリン二十二日發同盟】[illegible]

英の邦人不當待遇

帝國政府嚴重に抗議

【チューリヒ二十二日發同盟】[illegible]

非人道英國の正體

【東京電話】[illegible]

航空機大量生産に英躍起

【ストックホルム廿二日發同盟】[illegible]

日佛印の共同防衛二周年

共榮圏建設の論陣

文化面の躍進的提携

【サイゴン廿二日發同盟】[illegible]

鮮かな日本語にびっくり

[illegible]

殺到する日本語學校

[illegible]

大東亞海に武勲高し海軍新鋭攻撃機（海軍省許可濟）

肉彈相搏つ市街戰

ス市獨ソ兩軍混戰状態

【リスボン二十二日發同盟】[illegible]

貯蓄運動に衆智

翼賛會貯蓄本部に委員制

【東京電話】[illegible]

マ島侵略英軍首都に迫る

【リスボン二十二日發同盟】[illegible]

廢墟の中に死鬪

【ストックホルム二十一日發同盟】[illegible]

グラフ獨空軍大射百八十五機撃墜

【ベルリン二十二日發同盟】[illegible]

伯國、米の兵器廠化

米に從屬の總動員措置

【ブエノスアイレス二十一日發同盟】[illegible]

日本軍は最後には必ず米本土に來攻

米下院議員談

【リスボン二十二日發同盟】[illegible]

島民錬成頗る良好

皇奉更に反復訓練實施

[illegible]

小賣業の資産評價に新基準

【東京電話】[illegible]

青少年の國民登録

十月十日迄に申告

【東京電話】[illegible]

繪紋

[illegible]

人事

[illegible]

バタコのみの
ハミガキ教練
齒牙愛護運動
齒磨スモカ
[illegible]

NISSEN
ポレオン「日染」錠
理想的二重剤
治療の要諦　化膿菌に起因する諸疾患に對し劃期的治効を謳はれてゐるズルホンアミド剤の使用に當つて化學的純度高きものを撰定することが治療の要諦であります。
製法特許のポレオン「日染」は吾社獨特の方法に依り製造せられたる二基ズルホンアミドの純正化學療法劑でありまして内服に依り左記諸症に對し的確に奏効するのが特徴であります
適應症　化膿性婦人科疾患　齒槽膿漏　中耳炎　扁桃腺炎　其他淋疾
あらゆる化膿症に
日本染料製造株式會社
稻畑商店

新時代の榮養消化劑！
アイオミン錠
[illegible]
發賣元　株式會社　稻畑商店

音に聽く聖戰勝利の記録!!
大東亞戰史
推薦　情報局　大政翼賛會　日本放送協會
重要録音　松岡全權　近衛前首相　東條首相　嶋田海相　山下將軍　汪中國主席　ボース氏　ヒットラー總統　ムソリーニ首相　珊瑚海々戰迄の大本營發表録音
銃後の強化と吾々の子孫の文化繼承のために音に傳へる民族の進撃を！
テイチクレコード

忠魂は永遠に薫る

靖國神社合祀の英靈

臺灣關係は五十五柱

上等兵	野間 巖
同	伊奈山 賛
同	東野 一利
同	森 賢一
伍長	澤田 緖一
同	山村 五郎
軍曹	高橋 强
伍長	鮫島 四郎
上等兵	伊集院 稔
同	藤井 盛太郎
同	國分 正己
同	山田 正
同	肥後 信夫
同	永原 務夫
同	山城 嘉平
大尉	山本 正
軍曹	藤井 一郎
上等兵	清水 通男
伍長	福 信男
伍長	橋本 智春
同	山室 俊貞
同	古木 茂麿
上等兵	太田 五郎
同	中島 賀
伍長	中井 晴八郎
上等兵	岩田 吉之亟
伍長	岩佐 稔
伍長	江本 利一
上等兵	中村 邦徳
同	河上 勲市
同	川原 敏
同	篠崎 政喜
同	山本 泰助
同	高橋 德夫
同	湧川 善男
同	中平 元六
同	岩田 孝
同	隈元 正雄
軍曹	野崎 寒毅
上等兵	重富 吾美
伍長	樋口 俊雄
同	荒井 久通
上等兵	佐藤 四郎
同	白石 正彦
曹長	笠松 惠一
伍長	齋藤 政秀
同	大澄 幸太郎
上等兵	桝井 一雄
伍長	牧野 浩
上等兵	渡邊 吉治
同	龜山 直三郎
同	岡村 芳春
伍長	東海林 豐一
上等兵	柿迫 篤
伍長	濱田 義雄

故高橋强軍曹 嵐山に華と散る

故山室俊貞伍長 南支奮戰の華

故中井伍長 襄陽作戰に武勳

故澤田緖一伍長 南寧に武勳

故肥後上等兵 南寧戰に武勳

故太田上等兵 南寧に戰功

故森賢一上等兵 南支で名譽の戰死

故藤井上等兵 南支に武勳

故伊集院上等兵 廣西に武勳輝く

故藤井一郎軍曹 靈山嶺で戰死

武昌一番乘の勇士

故山本大尉一家の感激

護國の英靈祭祀

あす臺灣護國神社で

あす二十四日は秋季皇靈祭の佳き日、畏くも宮中では天皇陛下の御親祭で秋季皇靈祭の御儀をとり行はせられる……

三億貯蓄進軍譜 (中)

攻擊精神で貯蓄

我等が部隊勇士の尊き協力

模範の商店を表彰

法令遵奉週間 臺北州防犯協會で

伊藤海軍武官 資源展を觀覽

臺灣軍報道部で宣傳班員若干名募集

明るい取引

不平を感謝に 欲望を合掌に

語る人 大倉豐子夫人

明るい生活

經濟法令遵奉週間 第四日

講演、座談會で强調

島都で自轉車隊大行進

三國志 (866)

(赤壁の巻) 吉川英治 作 矢野橋村 畫

婦人倶樂部 十月號
ソロモン海夜襲戰記
海の若鷲
かな書上達手本
實用毛糸編物集 型紙つき
ツーピースと子供下着作り方

會葬御禮
九月二十三日
男 伊東 博
妻 伊東 ヨシノ

くき ハリバ軟膏 おでき たむし きれ

強胃健民
眞の底力は腹から出る……
胃酸過多・胃下垂・胃弱など胃の丈夫でない人は仕事の能率も鍛錬の効果も思はしくない故、細胞賦活劑わかもとで胃筋を緊張せしめ、消化力を昂め榮養を十分に。
一日三回 (毎日缺かさず…)
錠劑 わかもと
胃腸・榮養・体力
東京 わかもと本舗

美の秋
毎朝洗顔の後家内中でお召し下さい。ピチピチした健康な素肌美がうまれます
肌アレに お化粧下に ヒゲ剃後に
アイデアル キスコロン
東京 高橋東洋堂

肌にもつと彈力を!
サラッと爽やか!
マスタークリーム
皮膚專門榮養劑ラセランの効果でピチピチ彈力づきます

茶の科學
昔から「日常茶飯事」と言つて、茶は吾々の日常生活に親しみ深いものであるに拘らず、その眞價は案外知られてゐない。家庭生活の科學化は先づ茶よりはじむべきである。
茶素——茶の主成分であつて意識を明瞭にし疲勞を恢復し强心作用をもつものであつてこれを茶道の精神と結びつけると興味がある。
ビタミンC——いはゆる淨血劑である。かの大陸の沙漠地帶に住む民族が、茶を生命保存の必需品として渇仰するのは全くこの爲である。而もそのビタミン含有量は他の日常飲料に比し格段のものがある
緑茶界の最高甚準品
明治の茶
明治製菓株式會社・精撰特製

臺灣日日新報　日本夕刊共六頁

我潜艦、米甲巡を大破
アトカ島ナザン灣を奇襲

【東京發同盟至急報】大本營發表（二十三日午後三時三十分）アリユーシヤン列島方面帝國潜水艦は八月三十一日アトカ島ナザン灣を奇襲し米甲巡ノーザンプトン型一隻に大損害を與へ更に帝國驅逐艦は九月中旬同方面において敵潜水艦二隻を撃沈せり

ノーザンプトン性能

【東京發同盟】米甲巡ノーザンプトンは排水量九千五十噸、速力三十二節、主砲は二十糎砲九門、高角砲十二・七糎砲四門、カタパルト二基を有し乗組員七百九十五名、一九二八年四月起工、同三十年五月竣工したもので同型艦には我が方に撃沈されたヒユーストン、オーガスタ、大破したルイスビルの外チエスター、シカゴなどがある

敵潜艦撃沈破百二隻
開戰以來海軍の大戰果

浮游中を砲撃撃沈
北洋に敵潜艦一隻捕捉

日華友誼永久に敦厚
特派大使の口上書、汪主席の頌詞

平沼特派大使口上書

汪主席頌詞

秋季皇靈祭の御儀
畏し 天皇陛下御親祭

國府の育成强化は我國不動の方針
有田・永井特使談

有田特使談話

永井特使談話

日華密接に相協力
共榮圏の完成期す
三特使記者團に語る

日支兩國の關係闡明
重光大使晩餐會挨拶要旨

公式晩餐會

謝恩訪日飛行部隊
全機立川に安着

大阪を出發

獨軍ダイスコエ占領
テリヨク河の彎曲部

敵"政治攻勢"も畫餅
北支軍八月中の綜合戰果

閣僚全員出席發言
中央協力會議總常會迫る

協力會議日程

バタビヤ軍政監部
中央行政機構整備

新秋田市長に 加賀谷氏當選

相生町に 市制施行

社告

電力をお國へ捧げませう　マツダランプ　東京芝浦電氣株式會社

愛兒の保險　富國徴兵

マレー戰記　附・マレー從軍記　酒井寅吉著　南方圏要覧　マレーの實相

增産增收の家計　懸賞募集　大藏省國民貯蓄奨勵局後援

千古不朽の三大戰記　ノロ高地　バルシヤガル草原　ホロンバイルの荒鷲　鱒書房

新女苑　十月號　結婚の道　敵國の女性　遺家族の友となりて　新日本の教育原理　大和古寺その他　スエズ運河物語　滿洲國の婦人問題　南方書信　實業之日本社

野球界　九月十五日號　相撲特輯號　横綱論　蒙古の旅　學生野球の大道　全國中等野球大會戰記　魂の野球　日本野球秋の陣展望　博文館

社說

經濟事犯と一般犯罪の現狀

遊蕩週間の行事を繰返せよ

臺銀券發行高收縮

廿一日現在二億五千九百餘萬圓

各種團體も簡素化

二十五日督府各局部で打合せ

茶業協會

創立さる

電力調整令を發動

消費規正の實施告示

電力消費制限比率 段階表

嘉義地方復舊資金

督府、融通先と金額發表

雜纖維の集荷配給

統制規則運用 關係官の協議會

干饂飩配給

近く一般配給實施

木炭需給圓滑化へ

督府で配給統制の實施を急ぐ

機構整備へ

農林課長會議

援護の光に輝く更生

再起誓ふ白衣勇士

臨時陸軍第三病院を訪ふ

闘病精神が肝要

按摩療法、屋外運動

全傷兵は

岡部中尉

療養日課

“傷兵”の逞しき姿

臺灣住宅營團債券

簡保で二百萬圓の引受決定

鑛聯支部の協議會

海南畜産會社創設

海南島畜産の積極開發

華北損保へ

第三國業者參加

職場へ本島婦人

きのふ臺北で勞務座談會

組合費一擔十五錢

十五日赤糖同業組合總會

砂糖配給座談會開催

經濟法令違反 淡水郡座談會

通風塔

商況(廿三日)

株式 兜町前場況

手仕舞急ぎで一服

兜町後場況

東京短期前場 東京短期後場 東京長期前場 東京長期後場 大阪短期前場 大阪短期後場 大阪長期前場 東京短期日歩 東京短期取組高 東京長期總取組 東京銀行貸株 東京國債實物前場

語學四週間叢書

內容見本呈

大學書林

肝油より服みよい甘い糖衣錠

弱い子……に、働く人に、姙産婦に、病休を恢復し、疲勞を恢復乳汁分泌を促す肝油以上の綜合效果を發揮します

農林省水産試驗場創製

100錠入

鼻病を治療するには

鼻の病氣は既に鼻の症狀と共へ進行してゐる方が多いやうですが、これが元で頭痛を起せば物覺え記憶力が減退して仕事に倦き易くなり、鼻病が胃腸に入つて內臟諸器に故障を生じ、恐るべき危險を齎すこともあります。

此の點に着眼して根源療法の理想を實つたのが內服「天晴」です。

蓄膿で臭の惡い人
鼻詰りで頭重の人
物の匂ひの判らぬ人
仕事に倦き易い人
物覺えの惡い人

試藥進呈

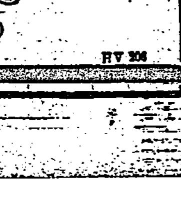
病原を衝く 天晴

本舗 再春館製藥部

日本總代理店 大阪 高橋盛大堂

病後の回復を早める

ハリバ



熱病後の衰弱時には、榮養の低下から、かぜその他の餘病を導き易いもの……こんなときこそ、抵抗力強化にハリバを連用し細菌防禦ビタミンを補給すべきときです。

これにより、病菌防禦の第一線たる皮膚や粘膜が強靱になり、餘病の併發を防ぎ得るだけでなく、全身の榮養狀態が好轉して、病後の回復を著しく早めることが出來ます。

東京・大阪 田邊商店

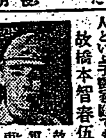
五百粒…十円五十錢 百粒…二円五十錢

九段に還る譽れの英靈

故山村五郎伍長

故福信勇伍長

故鮫島四郎伍長

故橋本智春伍長


故牧野浩伍長

故大澄幸太郎伍長

故齋藤政秀伍長

故永原壽夫上等兵

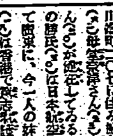
故國分正已上等兵

故東野一利上等兵

故古木茂唐上等兵

故山城嘉平上等兵

故伊奈山上等兵

故岩佐稔上等兵


故清水道男上等兵

故岩田吉之丞伍長

故中村邦衞上等兵

故河上盛市上等兵

故佐藤四郎上等兵

故白石正彥上等兵

故重富善美上等兵

故限元正雄上等兵

故桝井一雄上等兵

農作物の收穫へ萬全 召集兵士に賜暇歸農

戰時下食糧確保へ 軍當局積極的協力

食糧國策へ奮起一番

井野農相 思はぬ援助に大喜び

學業に妨げのない限り 休暇與へ刈入に協力

文部省・全學徒を總動員

還御の時刻期し遙拜式

十月二日 島内各神社で擧行

護國の神靈を祭祀

けふ臺灣護國神社に

皇大神宮本殿

久邇宮家彥王殿下

御目出度く京大を御卒業

農村 勞働力の必要の秋

感謝に堪へぬ 石黑農林次官談發表

石田憲兵隊司令官

けふ臺北驛發南部へ

梁井知事、廿五日工場を視察

軍人援護の强化

十月常會申合事項決る

慰問三曲演奏

大會けふ開催

青年學校教練查閲

日割決る

明るい取引

賣る者 買ふ者 お互が感謝の心

臺北北署經濟主任 野田政太氏語る

明るい生活

肺患

臺北市營バス 運轉時間變更

十月から冬季時間

結核講演會

廿五、六日開催

回收金屬の展示會

十月一日から三日間開催 一般市民の參觀を希望

決戰だ！今こそ活かせ鐵と銅

臺北市秋季軟式野球

名月觀望會

ラヂオ

二十五日放送番組

罹災者救濟義捐金

金七百五十一圓七十錢
金二百三十四圓廿二錢
金百八十八圓十一錢
金百九圓三十三錢
金百圓
累計金 百六十四圓二十錢

皮膚科 花柳病科 泌尿器科 吳皮梅科醫院

內科 小兒科 樋詰醫院

內科 小兒科 レントゲン科 淺井病院

七分搗の御飯に 慰問袋に是非… ごま鹽

大和製材會社

印鑑紛失廣告

臺灣織絲組合

公告

テルモライツ

萬媒

若人の體育翼賛譜

繰り展ぐ力と美の祭典

けふ全臺灣各種陸上競技大會開幕

大東亞戰下此の秋空の下に若人の……し、男女若人が鍛錬の成果を競ふ……臺灣神宮奉納の全島中等學校陸上競技大會は二十四日……午前九時から帝大競技場で華々しく開會される、……本大會の外に同じく明治神宮國民錬成大會……若人の力と美の祭典が繰り展げられるのである

◇第二十三回州廳對抗陸上競技大會　二十六、二十七日……

◇全島國民學校陸上競技大會　二十六日午後二時……

◇青年團陸上競技　……二十四日午前九時……

◇全島中等相撲　二十四日午前九時……

◇全島實業團自轉車大會　二十五日午後四時……

◇第二回全島驛傳大會　二十五日午前七時……

ありがたう運動を提唱

白川氏皇奉本部へ小册子寄託

臺南の皇道振興研究會白川氏は今回「感謝生活とありがたう」と題する小册子を私費で作つて臺北の皇奉本部へ寄託したので本部より約三千部を各州廳支部、各市郡支會へ夫々分配した……

専賣局屏東支局販賣業者の評議員會

荷拔防止の對策など

南北兩署で商品愛護運動起す

南方引揚本島人の現地復歸　府外事部で斡旋

勞務奉公隊員の制服を着服

臺北工業快勝

御下賜品並に賞賜物件傳達式を擧行

廿六日基隆市で

金子上等兵の英靈

宜蘭市へ無言の凱旋

基隆市出身の四勇士

市民葬に迎へられ英靈還る

全臺灣州廳對抗軟式野球臺北豫選

八チーム參加して擧行

桔梗倶樂部錬成訓育

十月より第一部、第二部毎に開始

日華泰三國親善譜

"興亞寮"に學ぶ留學生達

樂しい寮の生活を見る

……(臺北市永樂町一ノ二四)に本年三月開設された「興亞寮」には……から派遣された留學生十七名（内女生七名）並に……からの男生二名が仲良くならんで

アイウエオの勉強にいそしんでゐる、この「寮」は伸びゆく大東亞建設、亞細亞の興隆と云ふ大なる時代の要請に應へて南方共榮圏から臺灣に集ふ留學生に斷る本島唯一の日語學習であり……

……

就寢前には日本字の日記をつけることに定められて……

……

五月二十日　水曜（雨）

……

午前の授業……

……

祖國亞細亞の……

法學院政治科を卒んだ……

一方泰國組のチョート・タサナケーツ……

（寫眞は授業中の寮生）

赤誠の獻金

馬公警備府扱

國防獻金……

海軍武官府扱

國防獻金……

國防獻金……

恤兵獻金……

獻品……

臺灣の獨學青少年諸君へ……

自宅で習へる中學講義録

見本無代進呈　東京　操錬學校出版部

愛の赤道（194）

竹田敏彦　作

郡竹伸一　畫

純情の裏路（十三）

……

今日の映畫

大世界館……　臺灣劇場……　榮座……　芳乃館……　新世界館……

中風・高血壓・神經痛は
血の濁りが原因
血液を淨化して循環を良くすれば治る

ニキビを取る
自宅療法説明書無代進呈
南國社營業所

病毒で困る人へ
私の治療藥を教へます

校長　沖貞男
中野高等無線電信學校

木村胃腸病醫院

福島外科醫院

齒科　澤熊齒科醫院

秋向呉服・新柄荷着
丸吉呉服店

ダンダンは風の妙藥
信生堂藥舗